

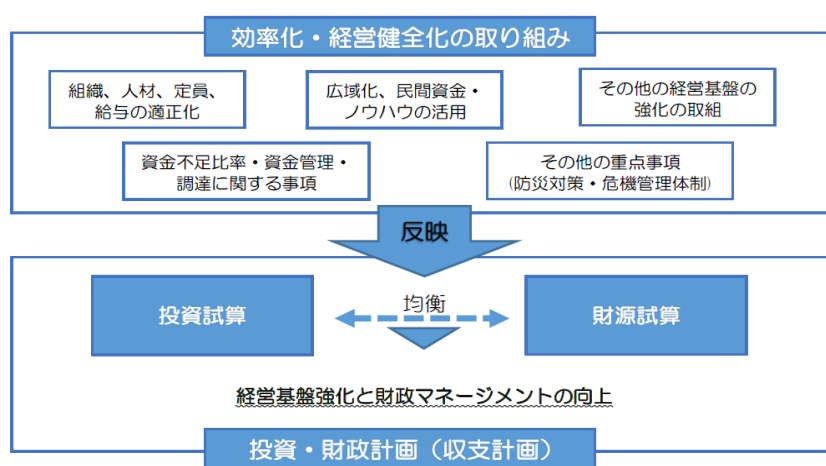
読谷村水道事業経営戦略（概要版）

1. 経営戦略策定の趣旨

今後、急速な人口減少等に伴うサービス需要の減少や保有する資産の老朽化に伴う大量更新期の到来等により、公営企業を取り巻く経営環境は厳しさを増しています。このような状況のもと、健全な水道事業経営を持続するため、将来の財政予測を踏まえた「経営戦略」を策定します。

読谷村水道事業経営戦略の計画期間は 2020 年度から 2029 年度までの 10 年間の計画期間としています。

《経営戦略のイメージ》

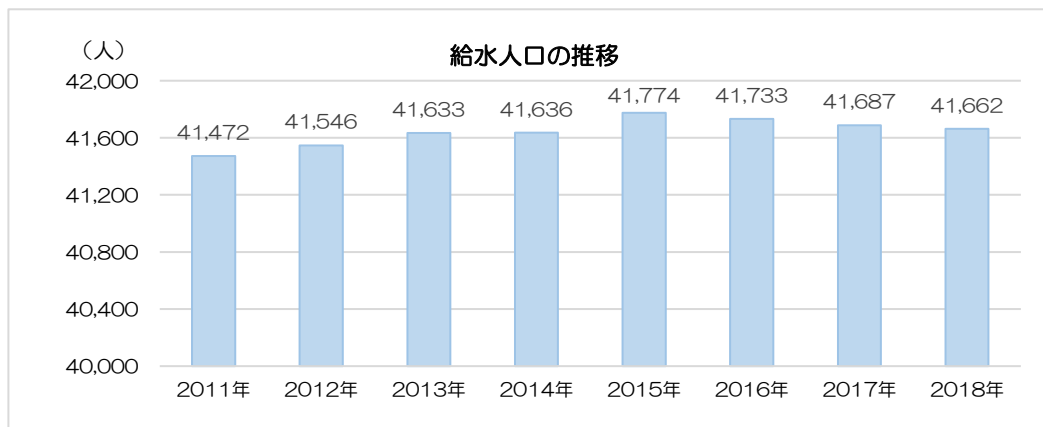


2. 水道事業の現状と将来予測および課題

(1) 現状

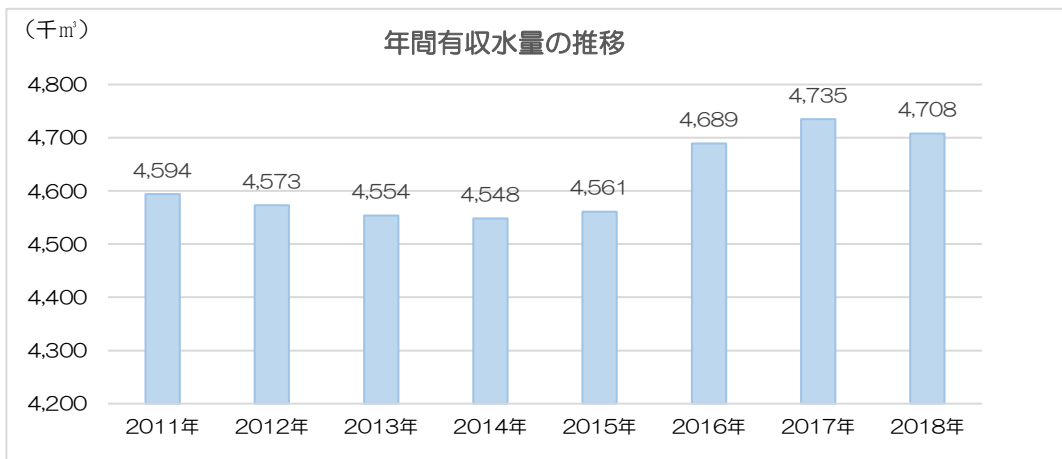
① 給水人口

2011 年度 41,472 人から 2018 年度の 41,662 人へ推移し 190 人の増加となっています。



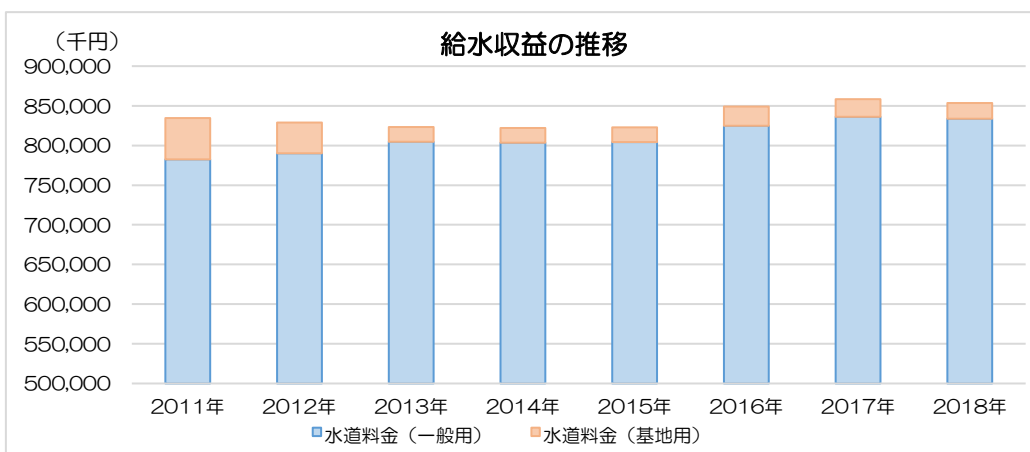
② 年間有収水量

2011年度 4,594m³から 2018年度の 4,708m³へ推移し 114m³の増加となっています。



③ 給水収益の推移

2011年度の 7億 8,262万円から 2018年度の 8億 3,383万円へ推移し 5,121万円増加しています。しかし、基地用が 2011年度の 5,183万円から 2018年度の 1,975万円へ推移し、3,208万円の減少となっています。



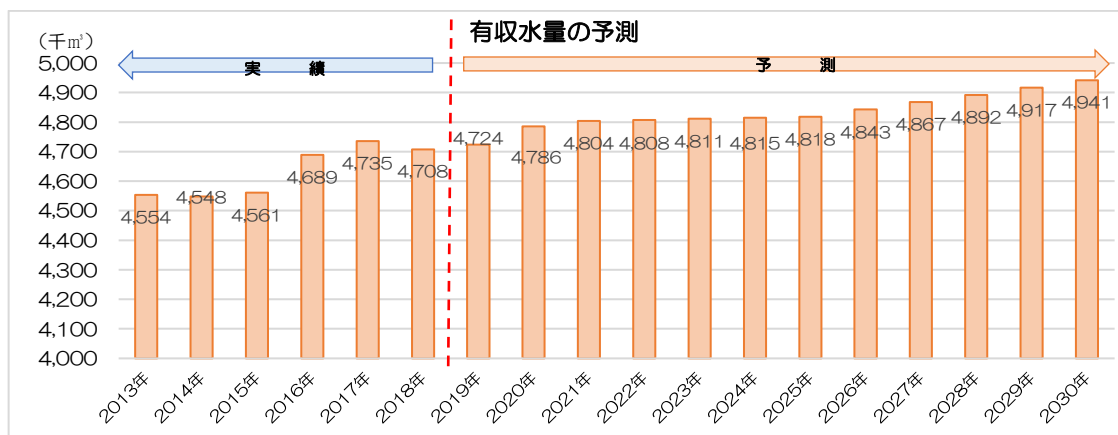
単位：千円

年度	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
水道料金(一般用)	782,628	790,101	804,532	803,617	804,422	824,711	836,264	833,833
水道料金(基地用)	51,831	38,870	18,737	18,324	18,434	24,526	22,031	19,757

(2) 将来予測

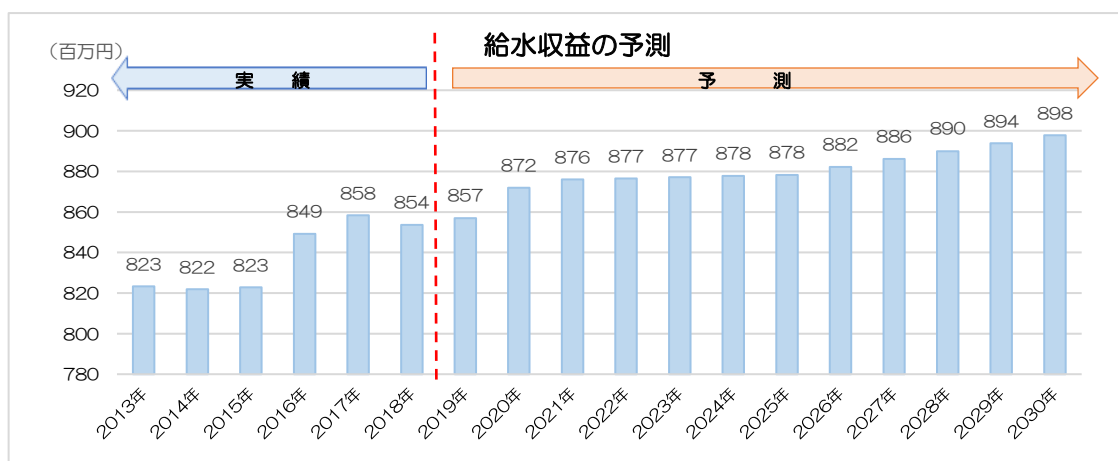
① 有収水量

給水人口の増加やリゾート施設及び商業施設の建設により水需要は増加する見込みです。



② 給水収益

有収水量の増加に伴い給水収益も増加する見込みです。



(3) 課題

① 人材育成

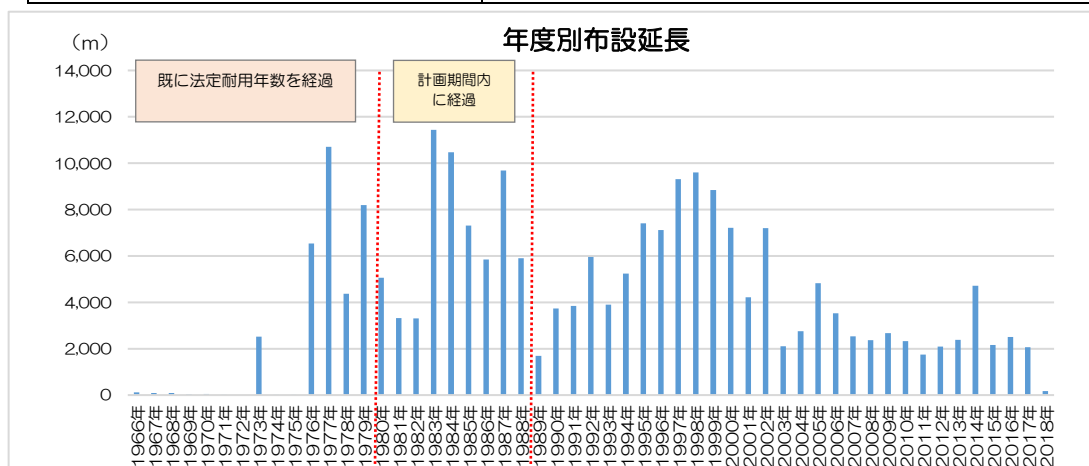
人事異動による職員の異動が常にあり水道業務経験者が少なく知識・技術の蓄積や継承が困難な状態です。水道事業を将来にわたり、安定的に経営するためには、公営企業会計の知識を有する事務職員と経験豊富な技術職員の確保が必要です。

また、2020年度より下水道事業との組織統合の予定もあり、これまで以上に経営の効率化と健全化に向けた取り組みが必要になります。そのためには人材育成が課題となってきます。

② 水道施設の更新時期の集中

本村の水道事業は 1965 年の給水開始より 54 年が経過し、水道施設の老朽化が進んでおり、計画期間内の 10 年間の間に法定耐用年数を迎える施設を多数保有しています。

施設区分	現状と課題
配水施設（2 配水池）	座喜味城跡配水池は耐震性がなく、築造から 40 年以上経過しており、更新について検討が必要です。
加圧施設（1 ポンプ施設）	建屋は問題ありませんが、ポンプ設備や電気設備は更新の検討が必要です。
管路施設（総延長 221km）	1980 年代から 1990 年代の布設が多く、老朽化が進んでいます。また、管路の大半が耐震化されていないため、計画的な更新が必要です。



3. 経営の基本方針

水道事業の現状と将来予測にて明らかになった課題を解決し、今後も安全かつ安定的に良質な水をお届けするため、本村水道事業の目標として、次の 4 つの S を設定しました。

目標	内容
持続 Sustainability	持続可能な事業運営
強靱 Strong	災害に強い水道
安定 Stability	安定したサービスの提供
安全 Safety	安全な水の安定供給

4. 投資財政計画

(1) 投資目標

日々の点検・維持管理を的確に行っていくことで水道施設の長寿命化を図ると共に、工事の平準化を検討し投資目標を作成しました。

	計画年度 2020 年度から 2029 年度	
	数量	事業費（千円）
新規管路整備	15.0 km	720,441
更新管路整備	29.4 km	1,821,189
配水池更新	1 箇所	440,000
その他	—	176,300
計	—	3,157,930

(2) 投資に対する財源計画

投資に対する財源として以下を予定しています。

	事業費（千円）	算定条件
補助金	1,421,115	補助事業投資額の 50%を予定しています。
企業債	284,223	補助事業投資額の 10%を予定しています。
一般会計繰入金	15,700	過去 3 年間の平均値で算出しています。
自主財源	1,436,892	主に建設改良積立金
計	3,157,930	

(3) 投資財政計画

科目		2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	
収益的収入	営業収益	給水収益	871,887	876,030	876,584
		その他営業収益	9,095	9,095	9,095
	営業外収益	受取利息及び配当金	411	411	411
		長期前受金戻入	46,185	46,416	47,992
		雑収益	166	166	166
	特別利益	特別利益	0	0	0
	収益的収入 計		927,744	932,118	934,248
収益的支出	営業費用	原水費及び浄水費	516,112	518,569	518,898
		配水及び給水費	121,121	128,690	122,030
		総係費	81,485	81,613	81,931
		減価償却費	107,825	110,151	115,206
		資産減耗費	9,749	9,374	18,579
	営業外費用	支払利息	336	401	463
		雑支出	100	100	100
	特別損失	特別損失	0	0	0
	収益的支出 計		836,726	848,898	857,208
	当期純利益		91,017	83,220	77,040
経常収支比率		110.9%	109.8%	109.0%	
科目		2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	
資本的収入	国庫補助金	国庫補助金	80,449	76,331	177,585
	企業債	企業債	16,090	15,266	35,517
	一般会計繰入金	一般会計繰入金	1,570	1,570	1,570
	資本的収入 計		98,109	93,167	214,672
資本的支出	建設改良費	送配水設備費（工事費）	192,467	184,233	386,740
		送配水設備費（その他）	37,799	37,799	37,799
		給水設備費	6,141	6,141	6,141
		営業設備費	6,000	6,000	7,375
	企業債償還金	企業債償還金	2,985	3,334	3,363
資本的支出 計		245,392	237,507	441,418	
資本的収支不足額		△ 147,283	△ 144,340	△ 226,746	
資金残高		934,698	957,596	913,922	
企業債残高		25,782	37,713	69,867	

※収益的収入及び収益的支出は税抜表記、資本的収入及び資本的支出は税込表記しています。

(単位：千円)

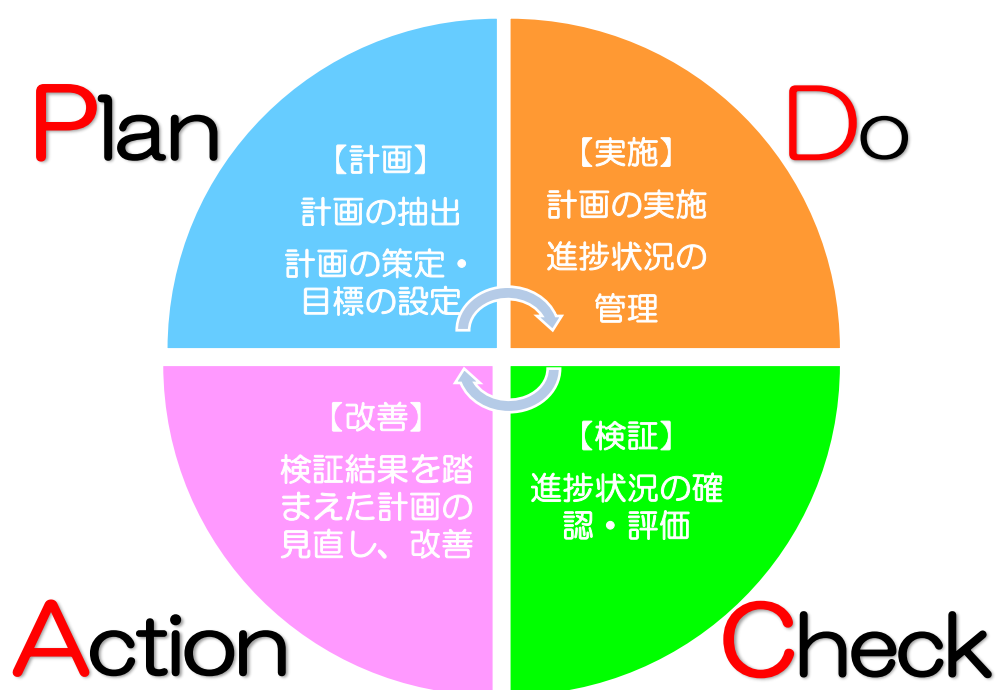
2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)
877,138	877,691	878,245	882,161	886,077	889,993	893,909
9,095	9,095	9,095	9,095	9,095	9,095	9,095
411	411	411	411	411	411	411
51,321	55,100	56,862	59,028	60,300	62,228	67,629
166	166	166	166	166	166	166
0	0	0	0	0	0	0
938,131	942,463	944,778	950,861	956,049	961,893	971,210
519,226	519,555	519,883	522,206	524,529	526,853	529,175
122,484	122,939	123,394	129,303	124,303	124,757	125,212
81,924	85,568	82,384	82,710	82,852	83,184	86,372
123,969	133,277	139,099	145,874	150,769	156,719	168,990
17,406	14,543	14,543	14,543	14,543	34,543	5,720
743	1,016	1,225	1,430	1,630	1,824	2,452
100	100	100	100	100	100	100
0	0	0	0	0	0	0
865,852	876,998	880,627	896,166	898,725	927,979	918,021
72,278	65,465	64,151	54,695	57,324	33,915	53,189
108.3%	107.5%	107.3%	106.1%	106.4%	103.7%	105.8%
2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)
164,685	133,185	133,185	133,185	133,185	353,185	36,140
32,937	26,637	26,637	26,637	26,637	70,637	7,228
1,570	1,570	1,570	1,570	1,570	1,570	1,570
199,192	161,392	161,392	161,392	161,392	425,392	44,938
360,940	297,940	297,940	297,940	297,940	737,940	103,850
37,799	37,799	37,799	37,799	37,799	37,799	37,799
6,141	6,141	6,141	6,141	6,141	6,141	6,141
7,850	6,000	6,000	6,000	7,579	6,000	6,000
3,800	4,651	5,413	6,195	6,985	7,782	10,126
416,530	352,531	353,293	354,075	356,444	795,662	163,916
△ 217,338	△ 191,139	△ 191,901	△ 192,683	△ 195,052	△ 370,270	△ 118,978
878,025	861,148	846,256	825,734	809,238	637,992	686,540
99,005	120,991	142,215	162,657	182,310	245,164	242,267

5. 経営戦略の定期的な見直し

投資財政計画の結果、計画期間内（2020年度～2029年度）において「投資試算」と「財源試算」の均衡が図られ健全な経営が維持できる見込みです。

「経営戦略」の各施策を着実に実施し、安定的に事業を継続するため、PDCAサイクルを活用し、計画と実施状況の進捗管理を行います。

また、「経営戦略」の定期的な見直しについては、5年ごと及び社会情勢の変化に応じて適時に行うものとしします。



読谷村水道事業経営戦略

令和2年3月

読谷村水道課

TEL:098-982-9223

FAX:098-982-9224

URL: <https://www.vill.yomitan.okinawa.jp>

